

【避難誘導支援】

多言語対応まちあるきアプリを活用した 災害情報の発信や指定避難所への避難誘導情報の提供

藤枝市都市建設部中心市街地活性化推進課

1. はじめに

富士山静岡空港の国際線搭乗者数が増加基調にあり、本市においても訪日観光客による需要増加が想定される中、本市中心市街地ではホテルの開業が相次いでいる。そこで、中心市街地におけるおもてなしの向上のため、多言語対応が可能もしくは対応の意向がある店舗や各種施設などを紹介するスマートフォン向けまちあるきアプリ『ふじえだ歩き』を製作し、街なか回遊の促進を図っている。さらに、本アプリに災害情報等の発信機能を持たせることで、外国人観光客等のための防災ツールとして活用されることを期待している。

※地方創生先行型交付金上乘せ交付分対象事業「中心市街地～蓮華寺池公園～東海道藤枝宿・岡部宿をつなぐ藤枝のおもてなしと街道文化ロマン創造事業」の一環。

2. アプリの概要 【画像1】

平成28年5月に配信を開始し、平成29年12月末現在で約3,100人にダウンロードされ利用されている本アプリには、以下のような特徴がある。

- 多言語対応…日本語・英語・韓国語・中国語（簡体字）の計4ヶ国語に対応
- ルート案内機能…GPS 機能及びグーグルマップとの連動により、行きたい店舗や観光施設までの現在地からの適切なルートを案内
- SNS への拡散機能…アプリに掲載された店舗情報などを引用し、フェイスブックやツイッターへシェア（共有）することが可能
- アクセス解析…各ページの閲覧件数などのアクセス情報の解析が可能
- プッシュ通知機能…観光イベントなどの情報をリアルタイムに配信可能

そして、これらの各機能を応用し、防災ツールとしての活用を図っている。

3. 防災ツールとしての活用

具体的には、災害時に以下のような機能が利用可能である。

①ルート案内機能を活用した、最寄りの防災施設への誘導機能【画像2】

アプリのトップページに「防災施設」というアイコンを配置しており、これをタップすると、付近のマップ画面が表示され、利用者の現在地と周辺の防災施設（災害時の指定避

難所等)が表示される。さらに、施設のアイコンをタップすることで、グーグルマップと連動したルート案内機能が立ち上がり、最短ルートや所要時間が表示されるしくみとなっている。

②プッシュ通知機能による災害情報のリアルタイム配信機能

市では、災害情報などのメール配信サービス「キックオフメール」を運用しており、メールアドレスの事前登録を済ませた人に対して、地震情報や気象情報、緊急災害情報等を即時にメール配信している。このサービスと本アプリを連動させることにより、アプリをダウンロードしている人であれば、メールアドレスの事前登録をしていなくても、これらの災害情報などをアプリ上でリアルタイムに受信できるようしくみとなっている。

本アプリは、市ホームページとのCMS(管理システム)の統一により、施設情報等の変更や追加が行い易くなっていることから、今後も引き続き、リアルタイムな情報発信に努めることで、「安心して訪れることができるまち」として外国人観光客等に認知していただくよう取り組んでいく。



【画像1】

【画像2】